

【参加上の注意】・・・選手に印刷・配布し、読み合わせを実施した上で参加してください。

■ 新型コロナウイルス感染症対策関連の注意事項

1. 大会参加にあたって

- (1) 大会当日は「大会参加者健康状態申告書」を記入し、受付に提出して下さい。
- (2) 各自でマスクを持参し、試合時・練習時以外はマスクを着用する。
- (3) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒をする。
- (4) 大きな声での会話、応援等はしない。
- (5) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示には従う。

2. 競技中について

- (1) **競技中の発声は、飛沫防止のため避ける。**
- (2) プレイヤー以外は、ボールに触れないようにする。
- (3) 卓球台の上で手を拭いたり、シューズの裏等を手で触れない。
- (4) 試合前後の握手は行わない。

3. 会場使用上の注意

- (1) 観覧席は各地区指定の場所（会場図参照）に、密にならないように間隔を空けて座る。  
また、立って観戦はせず、手すり等には触らない。
- (2) アリーナの入口と出口は指示された動線で移動する。
- (3) 貴重品、財布等の管理は自己で管理を徹底する。または、各校の顧問が管理する。
- (4) ゴミの始末は各校で責任をもって、放置しない、汚さない等、全て持ち帰る。
- (5) 忘れ物は感染拡大防止対策のため、保管せず処分させていただきます。
- (6) 会場準備・片付け、審判を行う際は手袋を着用すること。

■ 大会プログラムについて

- ・大会プログラムは配布いたしません。

■ 入場制限 《生徒》

出場選手に限る。

■ 入場制限 《引率》…入場口で、首から下げる「引率者証」をお渡しします。

- ・大会会場への引率の入場は、以下のようにお願いします。  
参加選手1名につき、1名の引率を認める。※ただし、引率は選手と同じ時間に揃って入場すること。

■ 体育館への入場方法

- ・チームごと会場前に集合し、全員揃ったチームから入場してください。
- ・入場時に検温と健康調査申告書（別紙…団体用）の回収を行います。  
大会前10日以内での体調不良があった場合は入場時に検温後、面談をさせていただきます。
- ・引率者へは、入場口で首から下げる「引率者証」をお渡しします。お帰りの際に、出口でお戻し下さい。

■ 受付について

- ・入場後、顧問の先生は、本部で参加確認の受付をしてください。
- ・「棄権」がある場合は同時に申し出てください。

■ 朝の練習について

- ・タイムテーブルを参照してください。

## ■ 競技方法

- ・ 現行の日本卓球ルールを適用する。
- ・ ニッタク・VICTAS・タマスから選択する。(VICTAS, タマスは本部に取りに来てください)
- ・ 全種目 5 ゲームスマッチで行う。
- ・ 試合前のラケット交換は行わず、ラケット・ラバーを相手に見せるのみとする。
- ・ ベンチアドバイザーは**ベスト 8 決定戦**より認める。
- ・ タイムアウト制は適用しない。

## ■ 進行について

- ・ 今回集合所形式を利用した大会運営を行います。記載されている開始時間は、目安です。
- ・ コート変更, 時間変更をする場合, 放送で指示します。
- ・ 試合終了後, **勝者**は, 対戦カードを進行席に届けて下さい。次の対戦カードを受け取り, コートに持って行って下さい。
- ・ 敗者は, 消毒作業を行い, そのコートで待機します。手袋を着用し次の試合の審判をお願いします。

## ■ 試合後の消毒作業手順について

- ①敗者は試合終了後, 卓球台の表面をペーパータオルで乾拭きして下さい。
- ②消毒液をペーパータオルに吹きかけ, ボールを消毒して下さい。
- ③タオルは卓球台にかけず, 当日配布した袋に入れかごに入れること。
- ④ベンチを使用した後はベンチも消毒をしてください。

## ■ 審判について

- ・ 敗者審判制です。手袋を着用し, スコアボードを利用する。(手袋を持参してください。)
- ・ 初戦の審判はタイムテーブル記載の選手をお願いします。

## ■ 競技上の注意

### ①用具, 服装等について

- ・ ラバーは, ラケット本体の外周いっぱいまで, しかも外にはみ出ないように覆うものとする。
- ・ 粒高ラバーの粒の欠損については認められない。
- ・ ユニフォームは J T T A の公認マークが付いたものを着用する。対戦相手と同一のユニフォームであってはならない。同一の場合は主審がトスによってどちらが換えるかを決定する。各選手は色・柄の異なった 2 種類以上のユニフォームを用意する。

### ②競技中の確認事項

- ・ 個人戦のベンチアドバイザーは, 試合途中でコートを離れてもよいが, 以後はそのコートに復帰できない。
- ・ 試合前の練習は片面 3 本または 1 分以内とする。
- ・ 正規サービス (16cm 以上のトス等), 促進ルールについて正しく理解すること。  
\* 促進ルール: ゲーム開始後 10 分を経過しても終了しない場合に適用。ただし, 双方の競技者または組のポイントの和が 18 ポイント以上の場合, 促進ルールは適用されない。
- ・ ゲーム間の休憩, アドバイスは 1 分以内とする。
- ・ 個人戦の抗議は, 競技者のみが行うことができる。
- ・ 競技者, 監督, アドバイザーは相手競技者に対し不当な影響を与え, 観客に不快感を与え, またはそのゲームの評判を落とすような仕草や態度を慎まなければならない。
- ・ 応援については拍手のみとする。

### ③遅延行為・5 秒ルールについて

- ・ 競技は 1 マッチをとおして, 継続的でなければならない。次のような場合は遅延行為とみなす。(なかなか球拾いに行かない, 帰ってこない。プレーの再開が遅い。)

※「5秒ルール」とは、球拾いから戻りテーブルについた時から、主審は腹時計で「5秒」を計時し、まだプレーに入らない選手にゲームを開始するよう促す。必要以上に間合いを取らせない。度重なった場合には、イエローカードやレッドカードを使用する。

■ その他

- ・撮影動画等 SNS への公開は他校選手の肖像権の関係でトラブルになる可能性があります。許可なく公開をしないでください。

■ 県ジュニアで以下の大会の代表選考を行う。

※選考を兼ねておりますので、該当選手は決定するまで帰宅しないようにしてください。

- ・令和4年度北信越高等学校1年生選抜卓球大会 2/3（金）～5（日）  
1年生 男女各8名（開催県につき）  
令和4年度 国体県予選・総体県予選・中部日本予選・全日本県予選・新人県大会・県ジュニアの計6大会の合計ポイントを参考に専門部で選考し推薦する。  
（この大会で1，2位の者は6月の北信越に推薦される。⇒開催県16の枠に入れる）
- ・東京選手権ジュニアの部 3/14（火）～19（日）東京体育館  
○男女 各2名（カデットの部と重複はできない）
- ・大阪選手権ジュニアの部（大阪オープン）2/17（金）～19（日）エディオンアリーナ大阪  
○男女 各6名（カデットの部と重複はできない）
- ・